

業務仕様書

1 業務名

東区体育館屋外排水設備ほか保全業務

2 業務目的

東区体育館の屋外に埋設されている排水管の一部が破断しており、豪雨の際はボイラー室に排水が逆流している。また、ルーフドレン管及び電気温水器が経年劣化による不調の兆候が出てきているため、機器を更新する保全業務を行う。

3 履行場所

東区体育館（札幌市東区北27条東14丁目3-1）

4 履行期間

契約締結日から令和7年3月26日まで

※各業務の作業条件は、5業務内容を参照のこと。

5 業務内容

(1) 屋外排水設備

ア No.2 柵～建物整備（詳細は図番2を参照）

- ・No.2 柵から建物内に向かっての排水管を更新すること。
- ・交換部品及び土工作业については、屋外排水設備ほか保全業務交換部品・土工作业一覧を参照。

・作業項目

- ①既設排水管の撤去
- ②配管作業
- ③掘削・埋戻し作業

掘削深さは800mm～1,000mmを想定。

配管作業を行う際は、必要に応じて土留めを実施すること。

作業に支障がある場合は、民地石を一時撤去し、復旧すること。

- ④舗装解体・復旧作業

仮復旧と本復旧を行うこと。

イ No.2 柵～No.3 柵整備（詳細は図番2を参照）

- ・No.2 柵とNo.3 柵間の排水管を更新すること。
- ・交換部品及び土工作业については、屋外排水設備ほか保全業務交換部品・土工作业一覧を参照。

・作業項目

- ①既設排水管の撤去
- ②配管作業

③掘削・埋戻し作業

掘削深さは1,800mm～2,000mmを想定。

配管作業を行う際は、土留めを実施すること。

④舗装解体・復旧作業

仮復旧と本復旧を行うこと。

ウ 作業条件

- ・現地作業は10月1日以降から降雪前までに実施すること。
- ・大会開催日（主に土日祝）は駐車場が満車となるため、その期間は作業範囲が最小となるよう施工計画を検討すること。
- ・作業時の駐車場占有範囲は出来るだけ最小となるよう検討すること（占有可能範囲は図番3を参照）。また、作業がない日は出来るだけ駐車場を開放できるよう、施工範囲は縮小すること。

(2) ルーフドレン管

ア 弓道場配管整備（詳細は図番4、5を参照）

- ・弓道場のルーフドレン管を更新すること。
- ・交換部品については、屋外排水設備ほか保全業務交換部品・土工作业一覧を参照。
- ・作業項目

①部品撤去

令和2年度にルーフドレン管の一部を更新しているため、接続部位以降を更新すること（壁直近が接続部位と想定）。

②配管作業

更新は可能な限り、天井付近まで行うこと。ただし、安全面で作業が困難な場合は、施工範囲の協議を行う。

③保温補修

更新作業で撤去した保温は復旧すること。

④はつり作業

配管の壁（100mm）貫通部ははつりを行うこと。

⑤仮設足場

弓道場からアクセスする場合の作業高さは約4m、体育室からアクセスする場合の作業高さは約8mとなるため、必要に応じて仮設足場等（ローリングタワー可）を設置すること。連続して作業ができる期間は3日間（最大）であるため、作業期間を短くできるようローリングタワー等の利用を積極的に検討すること。

イ 女子更衣室横配管整備（詳細は図番4、5を参照）

- ・女子更衣室横のルーフドレン管を更新すること。
- ・交換部品については、屋外排水設備ほか保全業務交換部品・土工作业一覧を参照。
- ・作業項目

①部品撤去

令和2年度にルーフドレン管の一部を更新しているため、接続部位以降を更新すること（壁直近が接続部位と想定）。

②配管作業

更新は可能な限り、天井付近まで行うこと。ただし、安全面で作業が困難な場合は、施工範囲の協議を行う。

③保温補修

更新作業で撤去した保温は復旧すること。

④はつり作業

配管の壁（100mm）貫通部ははつりを行うこと。

⑤仮設足場

女子更衣室横からアクセスする場合の作業高さは約4m、体育室からアクセスする場合の作業高さは約8mとなるため、必要に応じて仮設足場等（ローリングタワー可）を設置すること。連続して作業ができる期間は3日間（最大）であるため、作業期間を短くできるようローリングタワー等の利用を積極的に検討すること。

また、女子更衣室横の部屋は幅が0.85mと狭く、かつ他の配管や電気配線が敷設されており、作業スペースが限られている。

ウ 作業条件

- ・施工のために各部屋を連続して停止できるのは3日間（最大）である。教室等の利用があるため、可能な限り3日間で2箇所を同時に実施できるよう検討すること。1箇所の施工に3日間が必要な場合は、契約後に下記の候補日の中で事前に施設管理者と協議を行うこと（利用者への連絡があるため、原則、施工日の前月10日までに調整を行うこと）。

【候補日】

- ・第一希望：令和6年11月7日（木）～9日（土）
- ・その他：令和6年
 - ①10月10日（木）～12日（土）
 - ②10月31日（木）～11月2日（土）
 - ③11月28日（木）～30日（土）
 - ④12月5日（木）～7日（土）
 - ⑤12月12日（木）～14日（土）
 - ⑥12月26日（木）～28日（土）
- 令和7年
 - ⑦2月27日（木）～3月1日（土）
 - ⑧3月6日（木）～8日（土）

(3) 電気温水器

ア 電気温水器整備（詳細は図番6を参照）

- ・対象の部屋に設置されている電気温水器の交換を実施すること。
対象：1階 女子手洗い（2箇所）、男子手洗い（2箇所）、男子ロッカー室（1箇所）
女子職員便所（1箇所）、男子職員便所（1箇所）、身体障がい者用便所（1箇所）
2階 男子便所（1箇所）
- ・交換部品については、屋外排水設備ほか保全業務交換部品・土工作业一覧を参照。
- ・作業項目

①交換作業（現状品：TOTO REW12B2B1N、TOTO REW12B2B1H）

②試運転調整

整備後、機器が正常に動作することを確認すること。

③養生

必要に応じて、作業周辺の養生を行うこと。

イ 作業条件

- ・厳冬期前までに作業を完了させること。
- ・女子手洗いと身体障がい者用便所は、施設整備日（10月7日、11月11日、12月2日）のいずれかで行うこと。
- ・上記以外の部屋は、施設管理者と事前に協議を行い、施設利用者への影響を最小限となる段取りで作業を行うこと。

(4) 産業廃棄物処理

産業廃棄物については適切に処分し、履行期間内にマニフェスト（A・E票）を提出すること。

(5) 作業工程表

現地作業の概略工程表を作成すること。

(6) 仮設計画図

(1)屋外排水設備及び(2)ルーフドレン管については、施工範囲がわかる仮設計画図を提出すること。

6 成果品

(1) 完了届

(2) 業務報告書（写真帳含む） ※施工前、施工中、施工後の写真を撮影すること。

(3) マニフェスト

7 その他

- (1) 業務の計画・実施にあたっては、施設利用者への影響を最小限に抑えるため、担当職員、施設管理者と作業工程の打合せを十分に行うこと。
- (2) 業務の実施にあたっては、関係法令等を遵守すること。
- (3) 業務の実施にあたっては、利用者の利便性や安全性を十分考慮すること。
- (4) 未使用機器等の電源切断の励行による節電、再生紙の積極利用など、環境に配慮した資源の利用に留意すること。
- (5) その他、業務の実施に関して疑義が生じた場合は、担当職員と打合せの上遺漏のないよう遂行すること。

屋外排水設備ほか保全業務交換部品・土工作业一覧

No	品名	規格	単位	数量
【屋外排水設備 (No. 2 桧～建物整備)】				
1	塩ビ管	100VP	m	2
2	継手類	同上用	式	1
3	掘削		箇所	1
4	埋戻し		箇所	1
5	残土処理	(6.8 m ³ 想定)	式	1
6	埋戻し砂	(1.5 m ³ 想定)	式	1
7	路盤碎石	(5.3 m ³ 想定)	式	1
8	舗装切断		回	1
9	舗装解体	(2.7 m ² 想定)	式	1
10	舗装処理運搬費	(0.3 t 想定)	式	1
11	舗装復旧費	(2.7 m ² 想定)	式	1
12	重機運搬費		往復	1
13	土留め施工		式	1
14	民地石復旧		m	2
【屋外排水設備 (No. 2 桧～No. 3 桧整備)】				
15	塩ビ管	150VU	m	12
16	継手類	同上用	式	1
17	掘削	(29.6 m ³ 想定)	式	1
18	埋戻し	(29.6 m ³ 想定)	式	1
19	残土処理	(14.8 m ³ 想定)	式	1
20	埋戻し砂	(6.8 m ³ 想定)	式	1
21	路盤碎石	(8.0 m ³ 想定)	式	1
22	舗装切断		回	1
23	舗装解体	(15.8 m ² 想定)	式	1
24	舗装処理運搬費	(1.8 t 想定)	式	1
25	舗装復旧費	(15.8 m ² 想定)	式	1
26	重機運搬費		往復	1
27	土留め施工	(24m 想定)	式	1
【ルーフドレン管整備】				
28	配管用炭素鋼鋼管 (白)	80A 4m	本	3
29	継手類	同上用	式	1
30	接合材	同上用	式	1
31	GW 保温材	80A×20t 1m	本	6
【電気温水器整備】				
32	電気温水器	TOTO REW12B2B1K	台	9

※整備部品が廃番や規格変更により、入手が困難となった場合は、同等品が規格を満たしていることがわかるカタログ等を提出し、担当者の確認と承認を受けること。